

総務教育常任委員会資料

(平成23年8月22日)

〔件名〕

- ・宮城県に派遣している職員災害応援隊の今後の支援活動について

【人事企画課】・・・1

総務部

宮城県に派遣している職員災害応援隊の今後の支援活動について

平成23年8月22日
東日本大震災支援対策本部
(行財政改革局人事企画課)

宮城県からの要請により、3月22日から県内市町村の協力を得ながら石巻市及び南三陸町に職員災害応援隊を派遣し、避難所の運営支援を中心に活動してきたところですが、9月以降の支援活動について次のとおり報告します。

1 現在の活動状況

第28陣として22名(県11名、市町11名)の応援隊を石巻市に派遣中。

- 本部(石巻市役所内):2名(隊長、副隊長)
 - 避難所(住吉中、中里小、大街道小、石巻高校、鹿妻小、渡波小):14名
 - 石巻市役所(建築課、子育て支援課、災害廃棄物対策課):6名
- ※仮設住宅受付、子ども手当申請受付、被災住宅の解体処分に係る事務等に従事

【8月22日現在 派遣者数累計】

- ・石巻市(3/22~):596名(県285名、市町村311名)
- ・南三陸町(5/30~7/2):17名(県5名、市町村12名)
- ・南三陸町(5/30~):17名(西部町村会)

2 石巻市からの支援要請

9月以降の応援職員派遣について、行政事務支援として10名の派遣を希望。

(内訳)

- ・災害廃棄物の処理に係る内部事務:6名
(民間建築物の処理申請受理、処理のための契約手続等)
- ・災害廃棄物の処理に係る契約事務又は
仮設住宅入居者に対する支援に係る企画調整事務:4名

3 今後の方針

- ・9月以降も県及び県内4市の職員10名を石巻市に派遣する。
(県町村会としては南三陸町へ2名の職員派遣を継続)
- ・移動日も含めて10日間程度のサイクルで職員を派遣し、石巻市内又は松島町又は塩釜市に宿泊場所を確保する。
- ・10名体制の派遣は当面10月末までとし、11月以降の体制については、現地の状況や市長会の意向等を踏まえて再検討する。
- ・なお、避難所運営支援に当たる職員の派遣は、現在派遣中の第28陣をもって終了する。